



米粉にとことんこだわった和洋菓子店
和楽堂「わらくどう」 MAP P65-B3



小麦を使わず、体にやさしい米粉100%のグルテンフリーにこだわった和洋菓子店。「小麦アレルギーを持った方でも安心して召し上がっていただけます」と社長の仲宗根稔さんは語ります。

看板商品は「米粉かりんとう饅頭」。黒糖を練り込んだ米粉の生地で、程よい甘さのこしあんが包まれています。そのまま食べればしっとり食感、オープンで軽く焼けばカリッと食感と、2つの食感を楽しめます。店内のカフェスペースで、香ばしい揚げたてを食べることもできますよ。

洋菓子では、ロールケーキが人気。米粉で作ったもちり甘い生地にほんのり塩味が利いた「塩ロール」は、大人にも子どもにも嬉しい一品です。



吉富町別府 621-1
☎ 0979 (26) 0201
開 10:00 ~ 18:00
休 日曜 休あり
http://www.warakudo.com/
豊前 IC より車で約 12 分



工房はガラス張りなので中を見ることができ、目の前でどんどん「米粉かりんとう饅頭」が揚げられていきます。米粉の生地なので、アツアツはもちろん、冷めてもしっとりしておいしい！



カフェスペースでは、今後も随時いろいろなサービスを考えているとのこと。選んだお菓子をその場で味わえるのも嬉しいですね

JR吉富駅前にコンテナハウスの「チャレンジショップ」がオープン！

「女子集客のまち」のスローガンを掲げる吉富町が、駅前のにぎわい創出のために設置したチャレンジショップが話題。2016年にオープンした1号店「アンドカフェ」が人気のため、2017年に2号店「oluolu」、3号店「DOZO CAFE」がオープンしました。



ピスはイヤリングに変更も可(一部除く)。フルオーダーはもちろん、好きなパーツ代+工賃(500円)を支払い、その場でつくってもらうこともできます

コンテナ内はキラキラのジュエリーBOX、
ハンドメイドショップ olu olu [オルオル]

MAP P65-C2

アパレル関係に勤めていた店主が、結婚を機に移り住んだ中津市で好きな仕事をしたいと、お隣の吉富町でチャレンジショップに応募したのがオープンのきっかけ。友人にも声をかけ、4人の作家のハンドメイドアクセサリーや雑貨を扱うお店「オルオル」が誕生しました。カジュアル系からゴージャス系まで揃うかわいいアクセサリーに思わずにっこり。キッズアクセも充実しているので、子どもと一緒に買い物も楽しむ人も！



吉富町大字広津 364-2
☎ 090 (6298) 5584
開 10:00 ~ 17:00
休 火曜 休あり (吉富駅前駐車場4時間無料)
JR 吉富駅ロータリー隣

夢が詰まった小さな
パティスリー
アンドカフェ

MAP P65-C2



関西や大分でパティシエの経験を積んだ店主が、吉富町で夢の第一歩としてオープンしたテイクアウト専門のケーキ店。コンテナの外にまで漂ってくる甘い香りに誘われて、次から次に訪れる人の絶えない人気店です。ショーケースに並ぶキュートなケーキは日替わり。地元産の食材を使って毎日できたてを提供しています。チャレンジショップ卒業後は移転予定も。「アンドカフェ」の今後にますます注目です。



ケーキ(各380円)や人気のカヌレ(250円)、スペシャルティコーヒー(320円から)は、テイクアウトして外のテラスでも楽しめます



吉富町大字広津 364-2
☎ 0979 (31) 0374
開 10:00 ~ 17:00
(なくなり次第終了)
休 火曜、第3日曜
休あり (JR 吉富駅前駐車場4時間無料)
JR 吉富駅ロータリー隣

気さくな店主との会話が楽しい

DOZO CAFE [どぞかふえ]

MAP P65-C2

チャレンジショップの3号店「DOZO CAFE」は、元公務員の店主が「シニアの働き方のひとつのモデルに」と一念発起しオープンしたお店。おいしいタコとこだわりの特製ソースのたこ焼き「よしたこ」のほか、餡がたっぷり詰まった「たい焼き」などが焼きたてで楽しめます。新商品「たい焼きサンドイッチ」(400円)もぜひどうぞ。



「よしたこ」7個 380円、14個 650円、普通サイズたい焼き各種 180円、ミニたい焼き各種 90円



吉富町大字広津 364-2
☎ 0800 (123) 1232 ※通話無料
開 11:00 ~ 18:00 (17:00閉)
休 火曜 休あり (JR 吉富駅前駐車場4時間無料)
JR 吉富駅ロータリー隣

